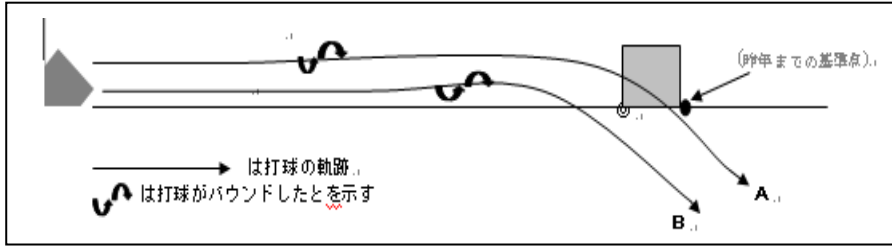


2013年 規則改正の主要な点

1) バウンドして1塁・3塁のキャンパスの上空を通過した打球を今年からフェアと判定する (改正文1, 2)

↑ 昨年まではファウルの判定
(Aの打球)

◎の基準点の外側を通過した打球は
ファウルボールと判定する
(Bの打球)

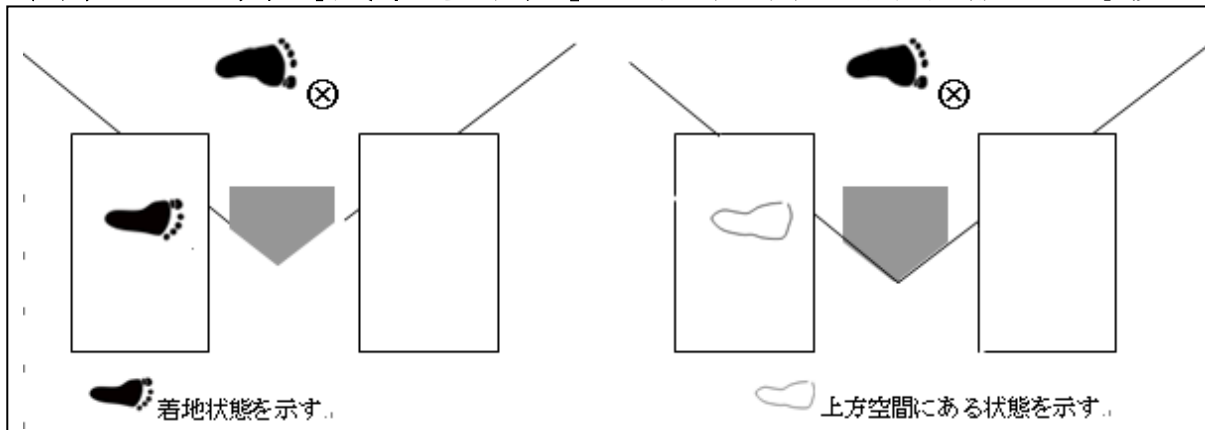


2) 打者が打って (バント含む) 一歩打者席を完全に出た (着地状態) 時、フェアの打球が身体かバットに当たったら今年から、打者アウトになる (改正文5)

昨年までは、片足が打者席の中に着地して残っていれば「打者席内で当たった」扱いでファウルボールだった

↓ 昨年までは「ファウル」、今年から「アウト」

↓ 昨年も今年も「打者席を離れている」扱いでアウト



3) (改正文9)

① ワインドアップポジション・セットポジションともに、投手板に触れる軸足の置き場所の制限が緩和されてプロ同様となった。

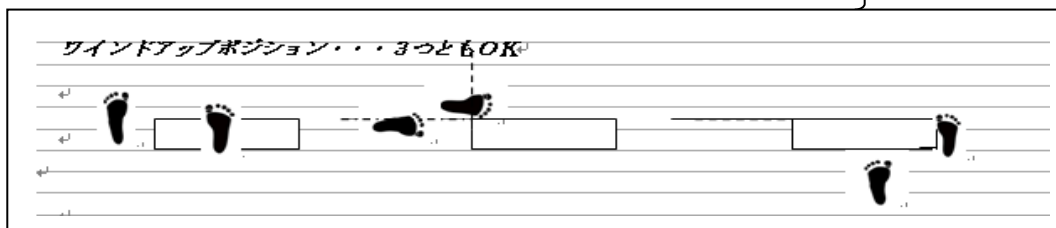
軸足の一部が投手板に触れていればよく、「投手板の両端からはみ出ても良い」となった

② ワインドアップポジションの他の足 (自由な足) の置き場所の制限が変わった

昨年までは、「投手板の後縁の延長線より後ろに置く」ことになっていたが

今年から「投手板の前縁の延長線に他の足の一部がかかっていたらよい」となった。

※ 従って 他の足の一部が投手板の前縁の延長線にかかっていたり } ワインドアップポジション
他の足の全体が " より後方にあれば } をとったとみなされる



他の足の全体を投手板の前縁の延長線より前方に置いたら・・・セットポジションとみなされる

